

大規模災害から 子どもたちの命を守るために

～学校・家庭・地域で取り組む防災教育～

賀茂地域は各市町を結ぶ道路が、がけ崩れなどにより寸断されそれぞれが孤立してしまうことが予想され、ある程度の期間は公的支援なども得られず、『自分の身は自分で守る 自分の地域は皆で守る』を合言葉に自然災害に対処していかなければなりません。

そこで、東日本大震災時に生き残った釜石市の子どもたちが起こした『釜石の奇跡』と言われる行動の背景には何があったのか、それまでに積み重ねてきたものは何だったのかを群馬大学大学院工学研究科社会環境デザイン専攻教授の片田先生に講演していただきます。地震や津波(がけ崩れ等)に対する対処方法や学校教育における防災教育のあり方などについてもご教授をいただきます。



2013年 2月24日

無料

定員先着順800名
(学生を除く)

保育あり

保育定員 先着15名

講演会 13:30~15:30
(開場 13:00~)

- 講師 群馬大学大学院工学研究科社会デザイン専攻教授 片田敏孝氏
- 対象:下田市及び賀茂地域の住民(学生を除く)及び学校関係者
- 会場:下田市民文化会館 大ホール(下田市4-1-2)

2階ホールにて防災用品の展示あり

片田敏孝先生プロフィール

- ◆1960年岐阜県生まれ。豊橋技術科学大学、同大学院博士課程修了。工学博士。東海総合研究所研究員、岐阜大学土木工学科助手、名古屋商科大学専任講師を経て群馬大学工学部建設工学科に。同科講師、助教授を経て2005年教授。
- ◆2007年群馬大学大学院工学研究科社会環境デザイン専攻教授
- ◆2010年広域首都圏防災研究センター長。ハード重視の都市防災からソフトを重視する災害社会工学を提唱。岩手県釜石市などで防災・危機管理アドバイザーを務める。文部科学省の有識者会議の委員として「防災科」の創設を提唱している。東京大学大学院、豊橋技術科学大学、静岡大学客員教授。

申込方法

締め切り 2月1日(金)

- 郵送・FAXまたはe-mailで下記の申込書にご記入のうえ、お申込下さい。

*個人情報は適切に管理し、講演目的以外には使用いたしません。

- 申込先(問合せ先) 賀茂危機管理局 〒415-0016 静岡県下田市中531-1
■TEL:0558-24-2004 fax:0558-24-2008
■e-mail:kabou@pref.shizuoka.lg.jp



※当日の講演の写真撮影・録画・録音はお断りさせていただきます。

※駐車場の駐車台数は限りがございますので、極力乗り合わせてご利用下さい。

申込書

◎書ききれない場合はお手数ですが、用紙をコピーしてお使い下さい。

◎保育(未就学児に限る)を希望する場合は、保育希望に丸をつけて下さい。

住所 TEL番号	氏名		保育 希望
住所 TEL番号	氏名		保育 希望